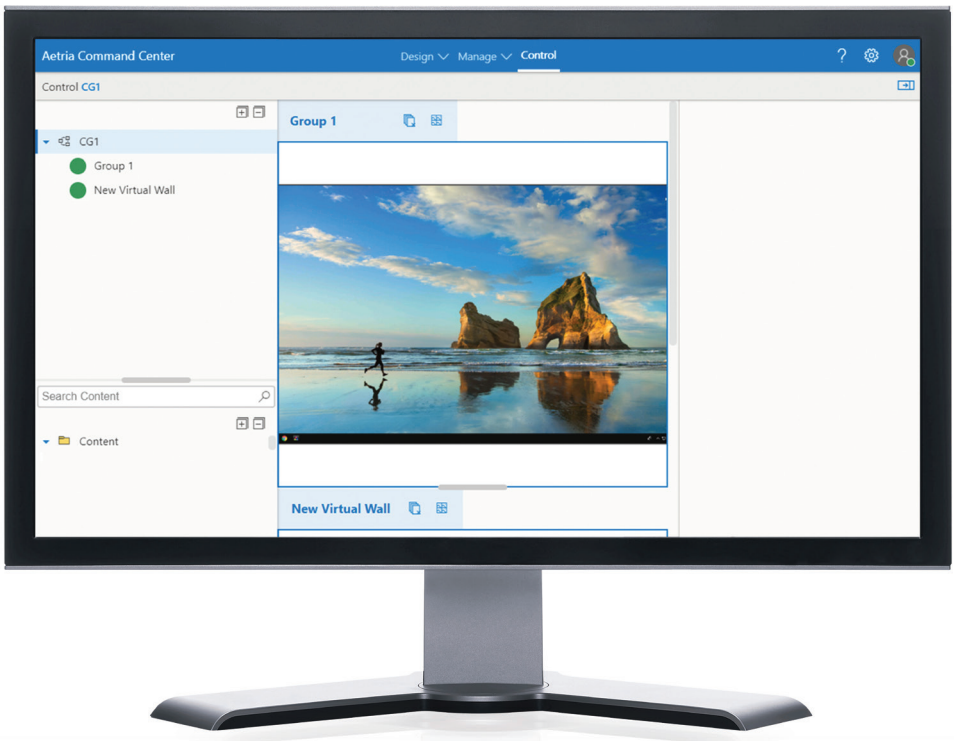
Aetria® Command Center

クイックスタートガイド



世界最高峰のビジュアルソリューションを開発

DATAPATH
EXCELLENCE BY DESIGN

Aetria Command Center クイックスタートガイド

Aetria Command Centerをお買い上げいただき、ありがとうございます。本ドキュメントは、初期設定を簡潔にご案内する目的で同封されています。

Aetria Command Centerは、インテグレーターによるコントロールルームの設計、管理、操作を可能にする、包括的で集約されたインタフェースを提供します。設定完了すると、Aetria Command Centerによって、オペレーターは接続されたディスプレイ画面に必要な、ソースおよびリソースに容易にアクセスできるようになります。

フルサポートはソフトウェアインタフェース経由で提供されます。

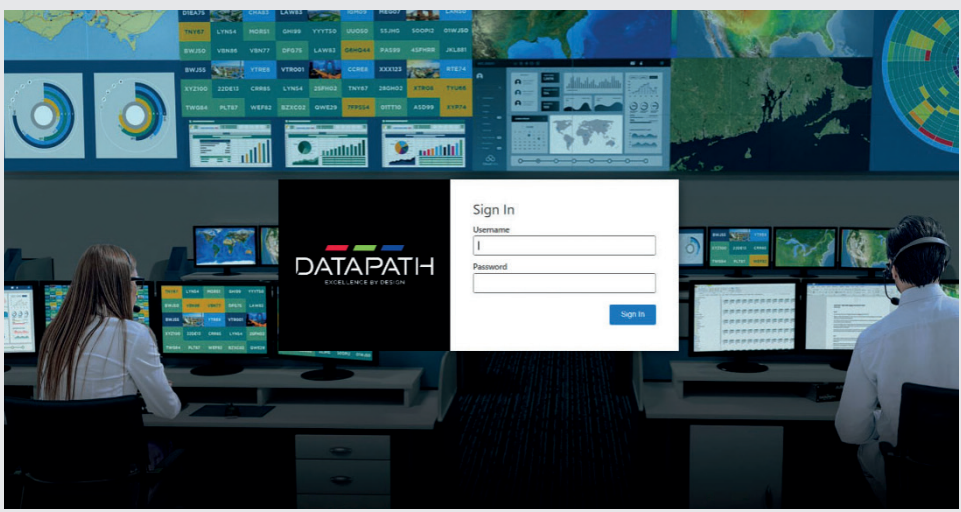
AETRIA COMMAND CENTERの使用の開始

Aetria Command Centerは、ChromeまたはSafariがインストールされた、Aetria Network Managerと同一のネットワーク上のいずれのPCからでもアクセス可能です。

Aetria Command Centerを開くには、ブラウザを開いてアドレスバーにAetria Network Manager のホスト名（例：https://Aetria）を入力します。Aetria Network Managerが提供されるときに、ホスト名が生成されます。

AETRIA COMMAND CENTERへのサインイン

Aetria Command Centerを上記の方法で開き、「superuser」のユーザー名および「Superuser」パスワードを使ってサインインします。これは初回のログインにのみ使用され、パスワード変更を促すメッセージが表示されます。



Aetria Command Center クイックスタートガイド

サインインすると、ユーザーはデザインをAetria Command Center（オプション）にインポートするかどうか尋ねられます。デザインはAetria Designerを使って生成されます。初回起動させると、ユーザーは対象のライセンスをアクティベートするよう促されます。以下の「ライセンスのアクティベーション」をご参照ください。

Aetria Designerにより、ユーザーはコントロールルーム環境に基づいて、Aetriaをシンプルに容易にデザインできます。ソフトウェアにより、ユーザーは各地点で使用される画面テクノロジーの選択、各人の各種ソースへのアクセス方法、必要な投影の供給など、ビデオウォールおよびオペレーターワークステーションをデザインできます。

Aetria Designer内でのデザインが完了すると、.adfファイルとしてエクスポートできます。これは検証のためDatapathに転送するか、Aetria Command Centerにインポートできます。

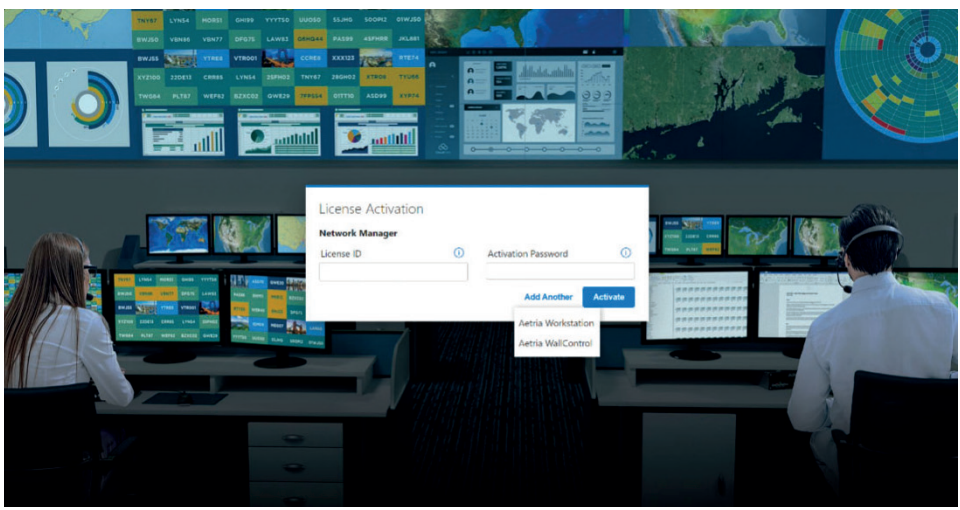
ライセンスのアクティベーション

初回使用の際、ユーザーはAetriaシステム起動に必要なライセンスのアクティベーションが求められます。

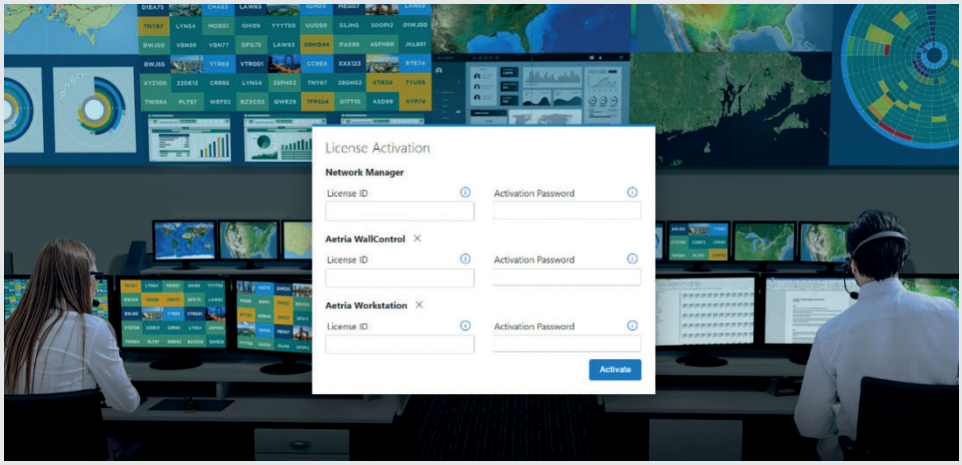
オンラインアクティベーション

ライセンスのアクティベーションにはインターネット接続が必要な点にご注意ください。

最初に表示されるアクティベーションは、Aetria Network Managerライセンスです。



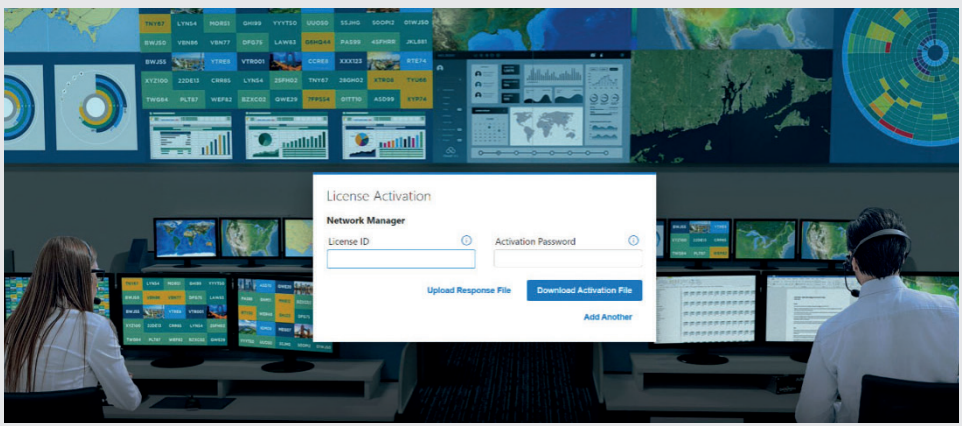
lDライセンスアクティベーションの時間を節約するには、ユーザーは『他のライセンスを追加』をクリックして、複数のライセンスを同時にアクティベーションできます。



ソフトウェアのメディアから提供されたライセンスIDおよびアクティベーションパスワードを入力し、『アクティベート』をクリックします。

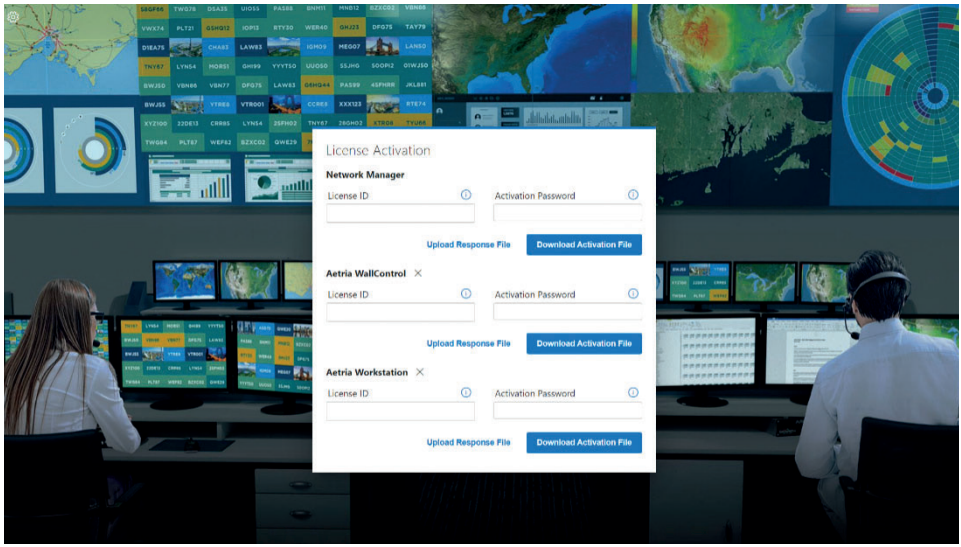
オフラインアクティベーション

インターネット接続が利用できない環境では、「ネットワークマネージャ」からアクティベーションファイルをダウンロードしてUSBメモリスティックに保存します。それから、アクティベーション応答ファイルを取得する、インターネット接続されたシステムにメモリスティックを装着します。



アクティベーションファイルのダウンロード時間を節約するには、『他のライセンスを追加』をクリックして、Aetria WallControlおよびAetria Workstation用のアクティベーションファイルをUSBメモリスティックに同時にダウンロードできます。

Aetria Command Center クイックスタートガイド



ソフトウェアのメディアから提供されたライセンスIDおよびアクティベーションパスワードを入力し、『アクティベーションファイルをダウンロード』をクリックします。ダウンロードの保存先には、USBメモリスティックを指定します。

ダウンロードが完了したら、USBメモリスティックを外して、インターネットにアクセスするマシンに装着します。

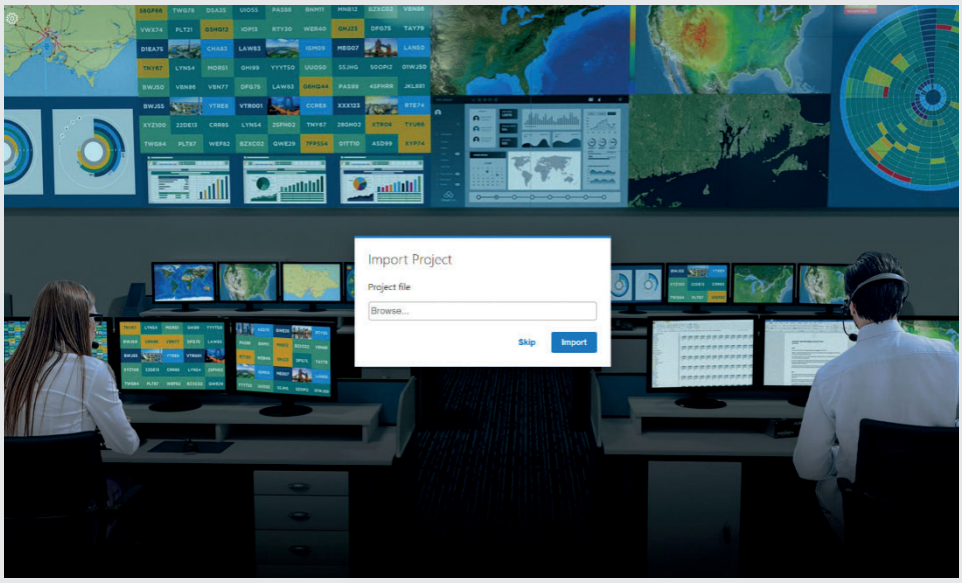
USBスティック上のオフラインアクティベーションファイルを参照し、ファイルをダブルクリックします。ブラウザが開き、応答ファイルが表示されます。Response.xmlファイルをダウンロードし、USBステティックにコピーします。

ダウンロードされる応答ファイルは同一名なので、混乱を避けるため名前を変更するようお勧めいたします。

USBメモリスティックをAetriaシステムに戻し、Aetriaブラウザから『アクティベーション応答のアップロード』をクリックし、USBメモリスティック上の対応するResponse.xmlファイルを選択します。

すべての応答ファイルが選択されると、Aetriaライセンスはアクティベーションされました。

デザインをAETRIA COMMAND CENTERにインポートする方法



プロジェクトデザインファイルをインポートするには、『インポート』をクリックします。必要なデザインプロジェクトファイルを参照し、『開く』をクリックします。これで、デザインプロジェクトがAetria Command Centerにインポートされます。デザインがインポートされなかった場合、Aetria Command Center内にはセットアップ過程で一つのファイルが生成されます。

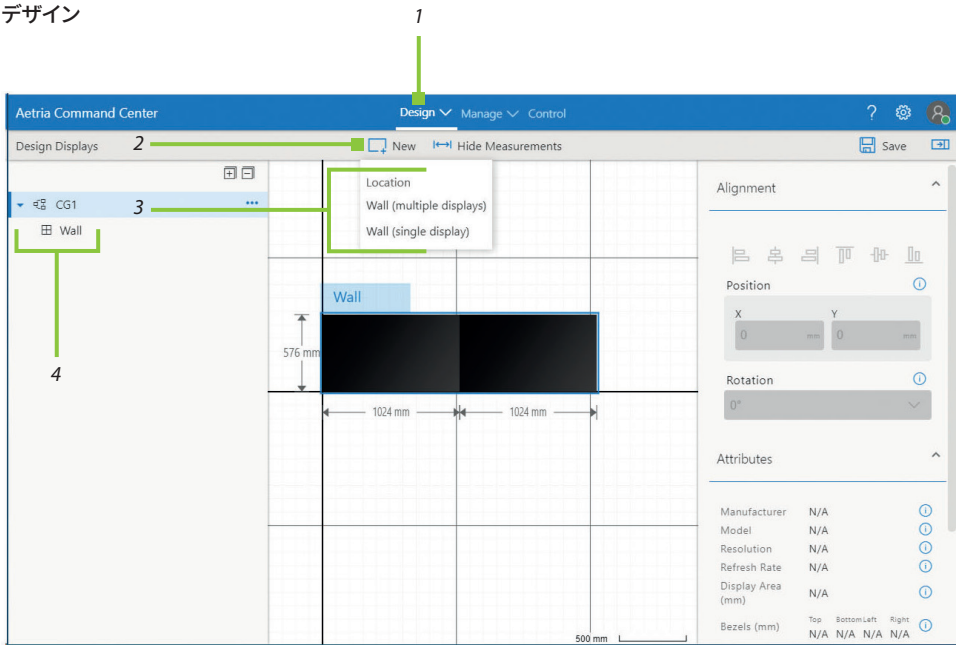
Aetria Command Center クイックスタートガイド

AETRIA COMMAND CENTER

Aetria Command Centerは、インテグレーターによるコントロールルームの設計、管理、操作を可能にする、包括的で集約されたインタフェースを提供します。設定完了すると、Aetria Command Centerによって、オペレーターは接続されたディスプレイ画面に必要な、ソースおよびアセッツに容易にアクセスできるようになります。

ウェブブラウザでAetria Command Centerを開いて、配布されたクレデンシャルを使ってログインします。アプリケーションから『デザイン』作業エリアが開きます。

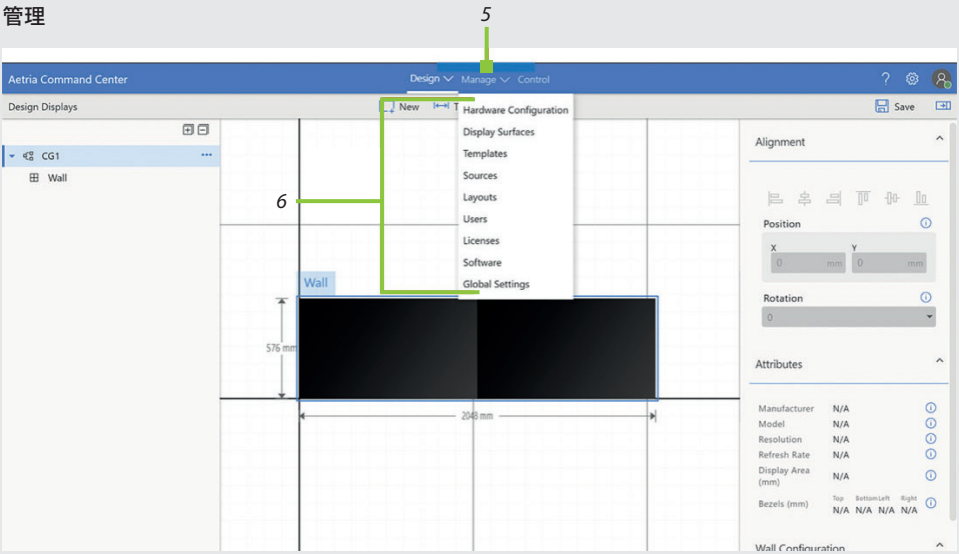
デザイン



1	デザイン作業エリアには、『デザイン』タブをクリックすることでいつでもアクセス可能です。
2	『新規』をクリックすると、デザインに追加可能な項目が表示されます。
3	『新規』メニューにより、デザイン内に新たな場所の作成、または単独または複数のディスプレイの新たなウォールが追加できます。
4	追加された場所やウォールは『デザインコンテンツツリー』に表示されます。

Aetria Command Center クイックスタートガイド

管理



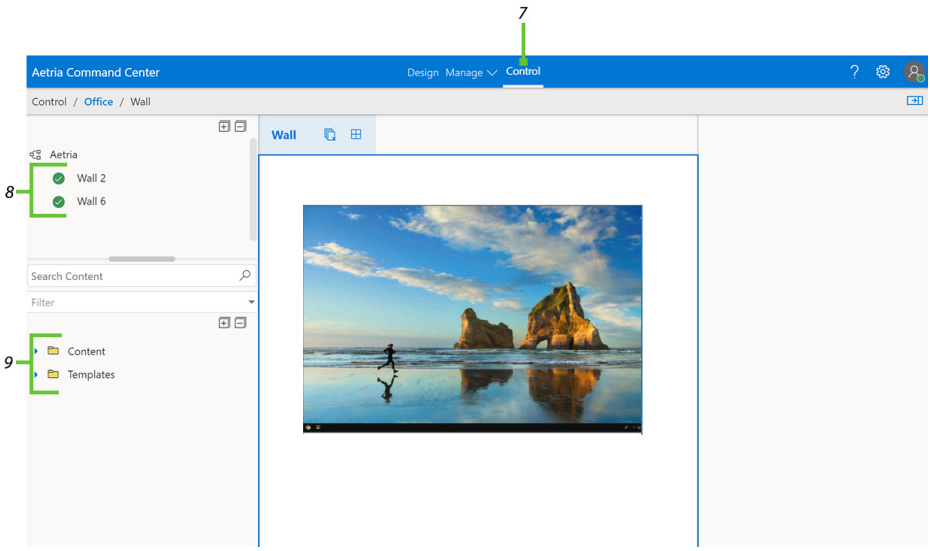
[管理] タブを使用すると、ユーザーは Aetria Command Center 内のアセットを管理できます。

5	『管理』タブをクリックすると、ユーザーが利用可能なアセッツ一覧が表示されます。
6	ハードウェア設定 - ユーザーは入力・出力ハードウェアの設定が行えます。 ディスプレイ面ーユーザーは場所およびウォールの設定が行えます。ユーザーはハードウェアに新規ウォールを割り当て、既存のディスプレイ場所からウォールを作成し、仮想ウォールを追加できます。また、設定およびプロパティも編集が可能です。 テンプレートーテンプレートを選択します。プレ設定済みのテンプレートおよび作成されたカスタムテンプレートが利用できます。 ソースーユーザーは現在のソースの管理、新規ソースの追加、バナー、オンスクリーンディスプレイおよびカルーセルを含む新規アセッツの作成が可能です。 レイアウトー共通して使われるコンテンツは、特定のレイアウトで保存して、コンテンツが利用可能な場合に表示ウォールに呼び出すことができます。 ユーザーー管理者はユーザーグループの作成、ユーザーロールの作成と管理、ユーザーへの特定ロールの割り当てが行えます。 ライセンスーライセンスページでは、ユーザーはAetria Network Manager、Aetria Wall ControlおよびAetria Workstationを含むAetria Command Center関連のライセンスの管理が行えます。 ソフトウェアーAetriaシステムに含まれるデバイスを対象としたファームウェアのアップロードと管理に使用されます。 グローバル設定ーネットワークに跨がって利用可能な設定を表示します。ネットワークに全体に影響するすべての設定変更。

Aetria Command Center クイックスタートガイド

コントロール

コントロールエリアでは、ユーザーによるディスプレイウォールコンテンツのコントロールが可能です。ユーザーは特定のウォールに対して、ソース、テンプレートレイアウト、アセッツを含むコンテンツのコントロールが行えます。



7	「コントロール」エリアには、「コントロール」タブをクリックすることでいつでもアクセス可能です。
8	現在コントロール可能なウォールが一覧表示されます。オンラインのウォールは緑の丸いアイコンで表示されます。ウォールマークがコントロールページ中央に表示されます。
9	ソース、レイアウト、テンプレート、バナー、OSD、カルーセルを含む、利用可能なソースおよびアセッツのレポジトリ。

ウォールへのソースおよびアセッツの追加

ウォールにソースまたはアセッツを追加するには、「コンテンツ」フォルダー (9) を開いて、利用可能なソースおよびアセッツ一覧を表示させます。表示したい項目をクリックしたまま、ウォールのマークの必要な場所にドラッグします。

ウォールにレイアウトを追加するには、左のパネルにある「コンテンツ」フォルダー (9) を開きます。必要なレイアウトを選択し、ディスプレイウォールのマークにドラッグします。レイアウト作成時に保存されたソースは、ソースが利用可能なときのみ表示される点にご注意ください。

テンプレートをウォールに追加するには、「コンテンツ」フォルダー (9) を開き、クリックしてテンプレートを選択し、ディスプレイウォールのマークにドラッグします。テンプレートがウォールに置かれると、ユーザーはソースをテンプレートのセルにドラッグしてテンプレートを満たすことができます。

バナーをウォール (文字またはRSSフィード) に追加するには、「コンテンツ」フォルダー (9) を開いて、利用可能なバナー一覧を表示させます。表示したいバナーをクリックしたまま、ウォールのマークの必要な場所にドラッグします。バナーがウォールに適用されると、一つのウィンドウとなり、フレームに入れられます。

OSDをウォールに追加するには、「コンテンツ」フォルダー (9) を開いて、利用可能なOSD一覧を表示させます。表示したいOSDをクリックしたまま、ウォールのマークでの必要な場所にドラッグし、ビデオキャプチャウィンドウまたは必要に応じてネットワークビデオストリーム上に置きます。

ウォールにカルーセルを追加するには、「コンテンツ」フォルダー (9) を開きます。利用可能なカルーセル一覧が表示されます。表示したいカルーセルをクリックしたまま、ウォールのマークでの必要な場所にドラッグします。カルーセルがウォールに適用されると、一つのウィンドウとなり、フレームに入れられます。ウィンドウはウィンドウフレームにカーソルオーバーして右クリックし、必要なサイズに再調整できます。

Aetria Command Center クイックスタートガイド

著作権声明

© Datapath Ltd., England, 2022

Datapath Limitedはこのドキュメントの版権を所有しています。本ドキュメントの一部または全てを、Datapath Limitedの明らかな許可なく、電子形式で複製、公開、保存、またここに記載されている以外の目的で使用することは禁じられています。

本クイックスタートガイドに記載されている情報が正確であるよう万全を期していますが、Datapath Limitedは、この内容に関する表明、保証は行わず、内容の誤りや欠落による責任は一切負いかねます。

Datapathは事前の通知なしに仕様を変更する権利を留保しており、提供された情報の使用に関する責任は負いません。本ドキュメントに記載された全ての登録商標は、Datapath Limitedが認めたものです。

認証

EU – Class A適合宣言

CE

Datapath Ltd.は、当製品がDirectives 2014/30/EU、2014/35/EUおよび2011/65/EUの基本的な要求およびその他の条件に適合していることを宣言します。

適合宣言のコピーを要求することも可能です。

Datapath Limited
Bemrose House
Bemrose Park
Wayzgoose Drive
Derby, DE21 6XQ
UK

製品の適合性認証リストの完全版は、システム提供のドキュメンテーションメディアにあるユーザーガイドに記載されています。

Datapath UK and Corporate Headquarters
Bemrose House, Bemrose Park,
Wayzgoose Drive, Derby,
DE21 6XQ, United Kingdom

+44 (0) 1332 294 441
sales-uk@datapath.co.uk

Datapath North America
2490 General Armistead Ave,
Suite 102, Norristown,
PA 19403, USA

+1 484 679 1553
sales-us@datapath.co.uk

Datapath Japan
Axon Hamamatsucho,
1-1-23 Shibadaimon,
Minato-ku,
Tokyo-to,
105-0012, Japan

sales-jp@datapath.co.uk

www.datapath.co.uk

QSG-AET-JP6-V1.0

DATAPATH
EXCELLENCE BY DESIGN